

数学

1 学年：週 2 時間 2 学年：週 1 時間 3 学年：週 1 時間

■目標

- 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- ・数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。（知識及び技能）
 - ・日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見出し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表現したりする力を養う。（思考力、判断力、表現力等）
 - ・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してより良いものを求めて粘り強く考える態度、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

■学習内容

＜数と計算＞	①整数の性質及び整数の構成 ②整数及び小数の表し方、分数 ③概数、分数の加法及び減法 ④整数の加法及び減法、分数の乗法及び除法 ⑤整数の乗法、数量の関係を表す式 ⑥整数の除法 ⑦小数とその計算 ⑧小数の乗法及び除法 ⑨分数とその計算 ⑩数量の関係を表す式 ⑪計算に関して成り立つ性質 【具体的な内容】 ①単位、偶数と奇数、約数と倍数、観点別に整数を類別、数の構成を考察、日常生活での活用 ②小数点、分数と小数、整数の除法と分数、分数の性質、数の相等及び大小関係 ③概数が用いられる場面、四捨五入、四則計算の結果の見積もり、目的に合った数の処理の仕方、異分母の分数の加法及び減法、日常生活での活用 ④大きな数の加法及び減法、筆算、計算の工夫、確かめ、分数の乗法及び除法 ⑤乗法の計算の工夫、筆算、確かめ、文字式、数量の関係の表し方、式の意味 ⑥除法の計算の工夫、筆算、確かめ ⑦小数で～倍を表現、小数の表し方と数の相対的な大きさ、小数の加法及び減法、小数の乗法及び除法（乗数や除数が整数）、日常生活での活用 ⑧小数の乗法及び除法（乗数や除数が小数）、余りの大きさ、日常生活の活用 ⑨分数の表し方、単位分数の幾つか、分数の加法及び減法、大きさの等しい分数、同分母の加法及び減法、日常生活での活用 ⑩四則の混合した式、（ ）を用いた式、公式、文字式、数量の関係を表す式 ⑪四則に関して成り立つ性質
＜図形＞	①平面図形 ②立体図形 ③ものの位置、平面図形の面積 ④平面図形、立体図形の体積 【具体的な内容】 ①平行四辺形、台形、ひし形図形の形や大きさが決まる要素、図形の合同、三角形や四角形など多角形、多角形の基本的な性質（円との関連）、円周率、縮図や拡大図、対称な図形、図形を構成する要素、図形の性質 ②立方体、直方体、並行と垂直、見取図、展開図、基本的な角柱や円柱、概形とおよその面積、平面上での表現や構成の仕方 ③ものの位置の表し方、円の面積、平面や空間における位置を決める要素、面積の公式 ④三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積、面積の公式、体積の単位、立方体及び直方体の面積、基本的な角柱及び円柱の体積、体積の単位とこれまでに学習した単位との関係、体積の公式
＜変化と関係＞	①伴って変わる二つの数量 ②異種の二つの量の割合として捉えられる数量 ③二つの数量 【具体的な内容】 ①比例の関係、反比例の関係、表や式、グラフに表す、日常生活での活用 ②速さなど単位量当たりの大きさの意味及び表し方、比の意味や表し方、図や式などを用いて数量の関係を比べる、日常生活での活用 ③割合、百分率、日常生活での活用
＜データの活用＞	①データの収集とその分析 ②測定した結果を平均する方法 【具体的な内容】 ①円グラフや帯グラフ、代表値の意味や求め方、度数分布と柱状グラフ、統計的な問題解決方法、データの分類整理、活用 ②平均の意味や求め方、日常生活での活用、起こり得る場合の整理、図や表などの活用
＜数学的活動＞	・上記項目の内容を相互に関連づけた学習 【具体的な内容】 ・日常の事象を数理的に捉える、問題を見出して解決する、解決過程を振り返り、評価、改善、日常生活での活用を行う。

■評価の方法

＜知識及び技能＞	＜思考力、判断力、表現力＞	＜学びに向かう力、人間性＞
・授業中の発言、様子 ・ワークシートの記述、回答	・授業中の発言、様子 ・ワークシートの記述、回答	・授業中の発言、様子 ・自らの生活に生かそうとする態度

■生徒へのメッセージ

数学的活動を通して、日常生活に役立つ数学を学びます。
基礎的事項は覚える必要があります。具体的な例と比較したりして、知識を活用できる思考力を身に付けられるような授業を目指します。